

大阪府立布施高等学校 7 2 期生 『修学旅行のしおり<準備編>』

【1】持ち物 名前を書いておくこと。

基本的なもの

- しおり 生徒証 筆記用具 保険証(コピーの場合は両面)
大荷物用のカバン(タグをつけて) 小荷物用のカバン ハンカチ・ティッシュ
着替え・下着(汚れることを考えて多めに) タオル(多めに) 雨具 時計

宿泊に必要なもの

- 洗面具(民泊用) 寝着

気候・活動に適した服装で

- 防寒着 汚れてもよい服(農作業など) 運動靴(スニーカー) ※サンダルやミュールは禁止
虫除け 日焼け止め マスク

- ラフティングの内着(ジーンズ禁止。綿パン・ストッキングもさける)

※上はTシャツ, 下はハーフパンツやスポーツインナー、レギンス等が望ましい。

- ラフティング用に、かかとのあるサンダル(クロックスなど)

自己管理をしっかり(必要に応じて)

- お金 薬やバンドエイドなど ビニール袋 酔い止め メガネやコンタクト

月曜に発送する大荷物について ※学校から配られた名札(タグ)を必ず付ける

大荷物は8:10までに受付を済まし、保健室付近(雨天時は剣道場)に集める。

刃物(ハサミ、カッター、針など)やスプレー缶・ムース缶は大荷物ならOK。

以下のものは危険物と見なされ、大荷物でも小荷物でも持ち込めない。

花火・クラッカーなどの火薬、ライター・マッチなど火器や可燃物、

高圧ガス・引火性ガス(LPガス、LPGガス、DMEガスなど)・毒性ガス使用の缶

※ 万一、体調不良等で欠席をする場合は保護者に頼んで大荷物を学校へ運んでもらうことが望ましい。

飛行機は手荷物のみ(指定サイズ内)

条件①身の回り品(小荷物用カバン、傘など)のほか1個

②3辺の合計が115cm以内で、各辺も55cm×40cm×25cm以内

③重量は、身の回り品も含めて総重量10kg以内 (ハンドル等も含む)

貴重品やしおり等、宿舎到着までに必要な物は小荷物に入れておく。

【2】注意事項 ※事前によく読んでおくこと。

(1) 全体を通じて

- ① 時間を厳守(5分前励行)し、集合・点呼は速やかに行う。自分勝手な判断・行動はしない。
- ② 所持品(特に貴重品)は自分で管理する。
- ③ 自分や全体の安全・健康に常に注意する。体調が悪い場合は速やかに先生に申し出る。
- ④ 当日の遅刻・欠席は、必ず集合時刻までに本部携帯(先発組は本部携帯B[070-1388-5755])に、後発組は本部携帯A[070-3348-6806])に電話連絡すること。
- ⑤ 食物アレルギー、動物アレルギーのある人は、その食品を食べない、その動物に近づかないよう自己管理する。(薬がある人は必ず持っていく)

(2) 準備・服装

- ① 旅行日程・宿泊場所の所在地と電話番号、帰宅方法を必ず保護者に知らせておく。
- ② 旅行前日に配布する『しおり』に、行程や自分の所属などを把握し、記入しておく。
- ③ 持ち物チェックを忘れない。
- ④ 酔い止め、風邪薬、持病のある者は常備薬を必ず持参する。また、担任に連絡しておく。
- ⑤ 保険証(コピーの場合は両面)を用意し、自分で保管しておくこと。
- ⑥ 動きやすく機能性に優れた服装にする。華美にならないように。
- ⑦ 靴は履き慣れた靴、動きやすい靴(スニーカーなど)、脱ぎ履きの楽な靴にする。サンダルやミュールやヒール等は禁止。

(3) 飛行機

- ① 必要時(トイレ等)以外は、必ず指定された席に着席しておく。
- ② 手荷物は、座席の上の棚に入れる。
- ③ 非常時の説明をしっかりと聞き、必ず確認する。
- ④ シートベルト着用サインの時は、必ずシートベルトを装着する。サインが消えても急に揺れることがあるので、席を立つ時以外はシートベルトを装着することが望ましい。
- ⑤ 機内では、電波を発する機械(スマホ・携帯電話など)は常時電源オフ。それ以外の電子機器(オーディオ・デジカメ・ビデオなど)は離着陸時のみ電源オフ(スマホでも「機内モード」等にして電波を停止すれば同じ)
- ⑥ 一般の乗客も同乗している。大声で騒ぐなど、迷惑な行為は慎むこと。
- ⑦ セキュリティチェックにかかるので、金属類は身につけない。
- ⑧ ペットボトルは手に持つ。スナック菓子は気圧の関係で破損することがあるのでやめる。

(4) 民泊

民泊先は、豊かな自然と、大規模な農場、農園や牧場が広がっている。

1泊2日という短い期間ではあるが、大阪では経験できないこと、観光旅行では経験できないことを「体験」してもらいたい。

農作業の内容やご家庭の状況、移動時間や天候など、ステイ先によって経験内容が異なる部分もあると思うが、そういう変化もみな「体験」だ。そういった「体験」から何かを感じ、また大阪の高校生として何かを伝えられるように、心がけよう。

- ① 大きな声であいさつし、礼儀正しく行動する。
初対面の際には多少の緊張もあると思うが、スマイルを忘れずに。
- ② あらかじめ話題を考えておく。
- ③ 民宿ではなく、一般家庭にお世話になるということを忘れない。
- ④ ご家庭の指示には必ず従う。勝手な行動は絶対にしない。
- ⑤ 家庭によって状況は異なるので、安易に比較したり、わがままを言わない。

(5) ホテルの部屋

- ① 室長はホテルへ移動するバス内で担任より部屋点検カードを受け取る。ホテルに着いたらホテルの人にあいさつをし、自分の荷物を持って靴のまま各部屋へ。部屋は開いている。鍵は部屋にあらかじめおかれていた。部屋の点検をまず行う。
(部屋及びホテル内の備品の破損は、本人負担になる。必ず事前に確認しておく。)
- ② 非常口を必ず確認しておく。使用した場合、非常ベルが鳴るので緊急時以外は使用禁止。
- ③ 食事や風呂等で部屋に誰もいなくなるときは鍵を閉め、鍵はツアーデスクに預けること。
- ④ 貴重品は基本的に各部屋の金庫を利用し、自分たちで管理する。
- ⑤ 部屋の電話は使用しない。(内線も使わない)
- ⑥ 部屋のテレビは自由時間のみ使用可能。冷蔵庫も使用可能。(帰るときは必ず空にする)
- ⑦ 異性のフロアへ行くこと、点呼後の部屋移動等は指導の対象となる。
- ⑧ 整理・整頓・美化に心掛ける。ホテルの物を大切に扱い、万一破損したときは、直ちに担任に届ける。
- ⑨ チェックアウトの際は、きれいに掃除し、部屋点検カードでチェックする。
- ⑩ 浴室使用時は、シャワーカーテンを浴槽の内側に入れて使う。浴槽外は濡らさない。

(6) ラフティング・アクティビティ

- ① ラフティングは、スーツを着るがそれでも濡れることが多い。タオル持参。着替えも必要。メガネは外すかメガネストラップを使用。
- ② スポーツ系のアクティビティは、動きやすく汚れても良い服装、履き慣れた靴で参加する。帽子・タオル・飲み物等を必要に応じて用意すること。
- ③ マウンテンバイクは裾(すそ)が縮まっているズボンで。
- ④ 陶芸体験は、汚れても良い服装で参加すること。焼き上げ・発送まで約2ヶ月かかる。

(7) 荷物とお土産について

- ① 最終日は、出発前にホテルから大荷物を自宅へ郵送して、手荷物(小荷物)のみで活動する。前夜のうちに荷物を整理し、大荷物と小荷物を分けておく。
- ② 帰阪する機内に持ち込めるのは小荷物1つだけ(空港の指導)なので、いつ、どこで、どのように土産を買うか、よく考えて行動すること。
- ③ 酒類、たばこ、ライター、マッチ、可燃物等はたとえ土産であっても購入不可。

《出発前》

- ① 酔い止めの薬・普段服用している常備薬を忘れず持参する。必ず自覚を持って服用する。
- ② ぜんそくがある人、昔あった人は旅行前に主治医から発作時に飲む薬をもらっておく。いつもと違う環境で、普段は発作が出ていない人も、突然出る場合がある。
- ③ 女子で生理が重なる人は生理用品を多めに持って行く。下着も余分に用意しておく安心。生理中でない人も、生理用品をいくつか持って行っておくと急な時に対応できる。
- ④ 健康保険証(コピーの場合は両面)を持参し、各自保管しておくこと。

【3】集合と空港までの交通について

集合場所、自宅からの交通手段・時刻は必ず確認しておくこと

<伊丹空港> 集合：モノレール駅高架下 先発組集合7:00点呼 後発組集合8:20点呼

近鉄上本町からリムジンバス ※乗り場は近鉄大阪上本町駅2階 ※南ターミナルで降車 640円

上本町発 6:00 6:10 6:25 6:40 6:55 7:10 7:25 7:45

伊丹空港着 6:30 6:40 6:55 7:10 7:25 7:40 7:55 8:15

天王寺(あべの橋)からリムジンバス ※地下鉄天王寺駅14番出口 ※南ターミナルで降車 640円

上本町発 6:00 6:10 6:20 6:30 6:40 6:50 7:00 7:30

伊丹空港着 6:30 6:40 6:50 7:00 7:10 7:20 7:30 8:00

※バスは満員で乗れないことがあるので早い便に乗る必要がある

阪急梅田駅から阪急宝塚線>蛍池駅>大阪モノレール乗り換え 480円

梅田駅(阪急) 5:40急行>5:59蛍池駅6:05>モノレール>6:08大阪空港駅

梅田駅(阪急) 6:00急行>6:19蛍池駅6:29>モノレール>6:32大阪空港駅

梅田駅(阪急) 6:17急行>6:36蛍池駅6:51>モノレール>6:54大阪空港駅

梅田駅(阪急) 7:24急行>7:40蛍池駅7:46>モノレール>7:49大阪空港駅

